

科目名	スタイリストワーク	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	スタイリストコース トップスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 30 % 実習 60 %
時間数	120	作成者	大橋真理

【科目の到達目標】

実践で活躍出来るスタイリストの育成

【科目の概要】

個性を磨き、プレゼンテーション力と柔軟な対応のコミュニケーション力を養えるよう指導

【授業計画】

90分/コマ	前期		後期
1,2	外部イベント/企画提案	31,32	プレタ展(考察)
3,4	外部イベント/スタイリングチェック	33,34	上安祭(企画)
5,6	外部イベント/スタイリングチェック	35,36	上安祭(衣装製作)
7,8	外部イベント/スタイリングチェック	37,38	上安祭(衣装製作)
9,10,11	外部イベント/発表	39,40	上安祭(実物審査)
12,13	プレタ展(企画)	41,42	上安祭(スタイリングチェック)
14,15	プレタ展(ラフ)	43,44	上安祭(スタイリングチェック)
16,17	プレタ展(衣装製作)	45,46,47,48	上安祭(リハーサル)
18,19	プレタ展(衣装製作)	49,50,51,52	上安祭(本番)
20,21	プレタ展(実物審査)	53,54	上安祭(考察)
22,23	プレタ展(スタイリングチェック)	55,56	クリエイティブワーク(企画)
24,25	プレタ展(スタイリングチェック)	57,58	クリエイティブワーク(スタイリングチェック)
24,25,26	プレタ展(リハーサル)	59,60	クリエイティブワーク(プレゼンテーション)
27,28,29,30	プレタ展(本番)		

【成績評価方法】

提出物評価30% テスト30% プレゼンテーション20% 授業態度20%

【教科書・参考書】

プリントを配布

【教材・教具】

筆記用具

科目名	スタイリスト演習Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	スタイリストコース トップスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 30 % 実習 70 %
時間数	120	作成者	若林伽耶

【科目の到達目標】

クライアントにプレゼンをする時にスタイリングだけではなくシチュエーションと共にファッションを説明出来る事

【科目の概要】

個性を磨き、プレゼンテーション力と柔軟な対応のコミュニケーション力を養えるよう指導
3次元空間を学ぶ 照明・音楽・モデルの存在を通してスタイリング表現が主張出来る事

【授業計画】

90分/コマ	前期	後期
1,2 導入	スタイリスト概論	30,31,32 撮影
3 テーマ	スタイリストとしてテーマ提案	33,34,35 撮影
4	ラフプレゼンテーション	36 作品考察
5	ラフプレゼンテーション	37 テーマ(卒業スタイリンショー)
6,7	スタイリングチェック	38,39 ラフプレゼンテーション
8,9	スタイリングチェック	40 ラフプレゼンテーション
10,11,12	撮影(スタジオ)	41,42 スタイリングチェック
13,14,15	撮影(スタジオ)	43,44 スタイリングチェック
16,17,18	撮影(スタジオ)	45,46 キャスティング
19	作品考察	47,48 構成(照明・音響)
20	テーマ	49,50 構成(照明・音響)
21	ラフプレゼンテーション	51,52 構成(演出)
22	ラフプレゼンテーション	53,54 プレリハーサル
23,24	スタイリングチェック	55,56 リハーサル
25,26	スタイリングチェック	57,58,59 スタイリングショー本番
27,28,29	撮影	60 作品考察

授業態度(挨拶・プレゼン・スタイリング・撮影現場・ショー運営を全部含む)
提出物評価50% プレゼンテーション20% 授業態度30%

【教科書・参考書】

【教材・教具】

科目名	スタイリングデザインⅡ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	スタイリストコース トップスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 40% 実習 60%
時間数	60	作成者	西田和音

【科目の到達目標】

スタイリングコンテストやファッションショーにおけるテーマ出し、スタイリング、ヘアメイク、モデル選定、音楽、演出など、ショー全体の企画提案能力、運営できる力を身に付ける。
クライアント、モデル、シーン等を考慮したスタイリング提案ができる。

【科目の概要】

スタイリングデザインⅠで修得した知識・テクニックを生かし、校内外ファッションショーの企画提案やそのプロセスを実践的に学ぶ。産学連携での取り組みを通し、スタイリストに必要なクライアントとの取り組み方を学び、その要望をふまえた総合的な提案を行う。

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1	外部イベント 現地視察/企画概要		17・18 上安祭 音楽/照明/演出
2	外部イベント スタイリング考案		19・20 上安祭 進行表/練習
3	外部イベント スタイリング考案		21 上安祭 フィードバック
4	外部イベント 音楽/演出/進行表		22 ファッションコーディネート提案Ⅰ
5	プレタポルテ展 企画概要		23 ファッションコーディネート提案Ⅱ
6	プレタポルテ展 トレンド分析/イメージ		24 ファッションコーディネート提案Ⅲ
7	プレタポルテ展 デザイン画		25 ファッションコーディネート提案Ⅳ
8	プレタポルテ展 デザイン画審査		26 ファッションコーディネート提案Ⅴ
9	プレタポルテ展 スタイリング考案		27 ファッションコーディネート提案Ⅵ
10	プレタポルテ展 実物審査準備		28 プレゼンテーション
11	プレタポルテ展 ロケ選定/ショー演出		29 卒業ショー準備Ⅰ
12	プレタポルテ展 進行表/運営準備		30 卒業ショー準備Ⅱ
13	上安祭 企画概要/テーマ		
14	上安祭 デザイン画/イメージ		
15	上安祭 実物審査準備		
16	上安祭 実物審査準備		

【成績評価方法】

課題点 60% テスト 30% 平常点(授業態度) 10%
以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する。

【教科書・参考書】

【教材・教具】

・ファッション雑誌 ・デザイン用具 ・B4ケント紙 ・B4ファイル ・A4ケント紙 ・A4ファイル ・電卓

教科名	スタイリング造形Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	スタイリストコース トップスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義20% 実習80%
時間数	120	作成者	ホウーシャ瑠伊

【授業の到達目標】

スタイリストに必要な縫製技術と知識を、実物作成を通して修得する。

【授業概要】

スタイリストに必要な縫製技術・補正技術の基本を学ぶ。
また、イメージに合うスタイリングを作る為のリメイク・小物作りをファッションショーや撮影準備を通し修得。
様々なオファーに対応できるスタイリング製作能力を修得。

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1・2	パンツ製作/外部コンテスト用衣装製作	31・32	ワンピース製作/上安祭衣装製作
3・4	パンツ製作/外部コンテスト用衣装製作	33・34	ワンピース製作/上安祭衣装製作
5・6	パンツ製作/外部コンテスト用衣装製作	35・36	ワンピース製作
7・8	パンツ製作/外部コンテスト用衣装製作	37・38	ワンピース製作
9・10	パンツ製作/外部コンテスト用衣装製作	39・40	ワンピース製作
11・12	パンツ製作	41・42	ワンピース製作
13・14	パンツ製作	43・44	ワンピース製作
15・16	パンツ製作	45・46	ワンピース製作
17・18	パンツプレゼンテーション	47・48	ワンピース製作
19・20	ワンピース製作	49・50	ワンピース製作
21・22	ワンピース製作/プレタ展用衣装製作	51・52	ワンピース製作/卒業ショー衣装製作
23・24	ワンピース製作/プレタ展用衣装製作	53・54	ワンピース製作/卒業ショー衣装製作
25・26	ワンピース製作/プレタ展用衣装製作	55・56	ワンピース製作/卒業ショー衣装製作
27・28	ワンピース製作	57・58	ワンピースプレゼンテーション
29・30	ワンピース製作/テスト	59・60	テスト

【成績評価方法】

課題作品の評価 60% 期末試験 30% 授業態度 10%

以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する。

【教科書・参考書】

上田安子『立体式洋裁』服飾手帖社 改訂版
上田安子『縫い方全書』服飾手帖社 改訂版
『服飾造形』上田安子服飾専門学校 最新版

【教材・教具】

ミシンなど縫製機器、洋裁道具一式・製図道具一式、ショー衣装、生地(指定)、裏地、ミシン糸、手縫い糸
スプリングホック、ファスナー、ストレートテープ、接着芯

科目名	メイクアップ&ヘアスタイリングⅡ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	スタイリストコース トップスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	120	作成者	西保幸子

【科目の到達目標】

ショー映えするヘアメイクテクニックを中心にクリエイティブなヘアメイクテクニックの技術習得。
基本の技術をさらに向上し、特殊なヘアメイクのテクニックの技術習得。

【科目の概要】

毎シーズン移り変わるトレンドを意識し、どのゆなファッションにも合わせたヘアメイクが施せる技術と完成を身につける。

【授業計画】

90分/コマ	前期	後期
1・2	技術チェック	30・31 上安祭ヘアメイクレッスン
3・4	グラデーションメイク	32・33 上安祭ヘアメイクレッスン
5・6	アップスタイリング	34・35・36 上安祭りハーサル
7・8	コテの色々なウェーブの作り方	37・38・39 上安祭本番&撮影
9・10	外部イベントレッスン	40・41 2021トレンドヘアメイク
11・12・13	外部イベント本番	41・42 クリエイティブ(毛たぼ)
14・15	フィンガーウェーブ(ウェット)	43・44 タトゥー練習
16・17	フィンガーウェーブ(ドライ)	45・46 色々なアイブローの書き方
18・19	モードメイク	47・48 テスト
20・21	クリエイティブヘアメイク	49・50 クリエイティブ(逆毛)
22・23	プレタ展レッスン	50・51 クリエイティブ(針金)
24・25・26	プレタ展リハーサル	52・53 ファッションショーレッスン
27・28・29	プレタ展本番&撮影	54・55・56 ファッションショーリハーサル
		57・58・59・60 ファッションショー本番

【成績評価方法】

提出物評価10% テスト50% 実習20% 授業態度20%
以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する。

【教科書・参考書】

プリントを配布

【教材・教具】

シュウエムラ テキストとメイクボックス

科目名	スタイリングフォト	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	スタイリストコース トップスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	60	作成者	佐藤信次

【科目の到達目標】

光の心理的表現・光質を知り得る事
光もスタイリングの要素
基本的なカメラの使い方と機材の使い方

【科目の概要】

基本的な光の扱いを知り得、自らのスタイリングに光を意識する。
環境に合わせたスタイリングをする。
スタイリング作品を写真を使ってプレゼンできるようにする。

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1	カメラ機材の扱い方と使い方	16	ライティング① 被写体の特性1
2	写真の基本知識	17	ライティング② 被写体の特性2
3	構図・アングル・間の意味と使い方	18	演出テクニック
4	構図・アングル・間の意味と使い方	19	幻影ライティング
5	光の重要性と光の基本	20	作品の意図や表現の為のポージング
6	自然光とライティングテクニック①	21	動画に対応したスタイリングとライティング
7	ライトの光質1	22	心象表現
8	ライトの光質2	23	環境には異質な物を撮影
9	ライトの光質3	24	自己作品にあった光とは？環境に合った素材
10	画像現像と編集	25	テーマに沿ってスタイリングし、撮影
11	日中シンクロ 1	26	テーマに沿ってスタイリングし、撮影
12	日中シンクロ 2	27	テーマに沿ってスタイリングし、撮影
13	フィルターやエフェクトを使う	28	試験用プレゼン制作
14	光の心理的表現	29	試験用プレゼン制作
15	実技試験と筆記試験	30	プレゼン試験と筆記試験

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

プリントを配布

【教材・教具】

筆記用具

科目名	服飾素材論Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	前期
コース	スタイリストコース トップスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 100 %
時間数	30	作成者	河本 育子

【科目の到達目標】

アパレル商品の取扱い、企画に必要な素材知識の体系的理解を深め、アパレル業界で素材を扱うことのできる人材の育成を目指す。

【科目の概要】

ユニクロのヒートテックに代表されるように、アパレルにおける素材の機能性はますます重要になってきている。繊維ごとにその特性をまとめながら、素材の機能性を理解。またその洗濯・取扱い方法などを修得する。アパレル商品の取扱い、企画に必要な素材知識の体系的理解を深めていく。

【授業計画】

90分/コマ

- | | |
|------|--|
| 第1週 | オリエンテーション
ファッショントレンドと素材・アパレル製品の流通経路 |
| 第2週 | ↓ |
| 第3週 | ■家庭用品品質表示法 品質表示の見方 |
| 第4週 | ■繊維の種類と特性・取扱い方法について
天然繊維・植物繊維(1)綿 |
| 第5週 | 天然繊維・動物繊維(1)毛 |
| 第6週 | 天然繊維・動物繊維(2)絹 |
| 第7週 | 化学繊維(1)再生繊維 |
| 第8週 | 化学繊維(2)半合成繊維 |
| 第9週 | 化学繊維(3)合成繊維 |
| 第10週 | 繊維の特性と取扱い方法 まとめ |
| 第11週 | ■繊維に求められる機能と着心地
(生地加工・機能性について) |
| 第12週 | ■生地の種類(織物・編物)について
織物の代表的な組織とその特徴 |
| 第13週 | ■糸の種類と太さ |
| 第14週 | 総復習(テスト傾向と対策) |
| 第15週 | 総合テスト |

【成績評価方法】

課題提出物 60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

- ・一見 輝彦、『わかりやすいアパレル素材の知識』、ファッション教育社、2012年
- ・田中道一、『生地の事典』、株式会社みずしま加工、2013年

【教材・教具】

- ・筆記用具

科目名	ファッション史Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	後期
コース	スタイリストコース トップスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 80% 実習 20%
時間数	30	作成者	山本廣道

【科目の到達目標】

身体を守る機能としての服から、現在のトレンド、流行としての服までを大きく捉え、国の文化の違い、美術、建築、音楽など文化的関連性を学び、デザイン、企画、服作りの基礎を習得する。

【科目の概要】

I では日本の幕末期西洋服導入期から始まり、原始、古代、中世、近世、近代のファッションと文化を考察する。

【授業計画】 90分/コマ

- 1 日本西洋服の導入期幕末から、日本文化の特徴、男子詰襟服、ハイカラ、セーラー服、モボモガ
- 2 1945年終戦からアメリカ文化の流入、1964年東京オリンピックとメンズ服、1970年大阪万博とレディース服
- 3 アワーグラス、クリノリン、バツル、レディースパンツ、ミニスカート
- 4 原始から古代、毛皮、ドレーパリー、ポンチョ、チュニック、カフタン、ズボンとフォークロア
- 5 古代ギリシャ&ローマ、宗教の誕生とバチカン市国、ベルニーニ、ミケランジェロ
- 6 中世ヴィザンティン、ロマネスク、ゴシックからゴス、ゴシック建築、ジャンヌダルク
- 7 近世ルネサンスのイタリア黄金時代、ルーブル、オルセー、ポンピドゥー、大航海時代と日本南蛮文化
- 8 裏ルネサンスのヘンリー8世とエリザベス1世、レディース貴族ファッションの確立
- 9 裏ルネサンスのアメリカ大陸到達と、独立、ゴールドラッシュ、南北戦争
- 10 バロックとスペイン、オランダの黄金時代とイタリアの終焉
- 11 フランスロココの黄金時代、ルイ14世とベルサイユ、マリーアントワネットと16世
- 12 ディズニープリンセス系、ロリータファッションと原宿の歴史
- 13 裏ロココのイギリス産業革命、ブリティッシュトラッドと階級制度の確立、サヴィルロウとビスポーク
- 14 軍服の影響、ヴィクトリア女王とゴシックリバイバル、ダークファンタジーとGOTH
- 15 テスト

【成績評価方法】

課題評価 60%、 期末試験 30%、 授業態度 10%

【教科書・参考書】

【教材・教具】

科目名	イングリッシュコミュニケーション	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	スタイリストコース トップスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	60	作成者	HWANG Ae Fa

【科目の到達目標】

ビジネスに求められる英語でのコミュニケーション能力を養い、幅広い対応力と実践力を身につける。
様々な状況において英語を使うことを恐れない自信をつける。

【科目の概要】

前期は「使えるフレーズ」を習得し、自信を持ってコミュニケーションができるよう海外研修に備える。
後期は「読む・聞く・話す・書く」全般を学ぶことでプレゼンテーションやビジネスシーンで使う実践的な対応能力を養う。

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1	Orientation / Questions & Answers	16	Group Presentation / Basic knowledge & Research
2	Self Introduction	17	Group Presentation / Preparation
3	Pronunciation / Numbers	18	Traveling English 1-Airport & Airplane
4	Dairly Activities	19	Traveling English 2-Shopping
5	Describing Fashion 1 : Vocaburlary_Body Parts	20	Traveling English 3-Restaurant
6	Describing Fashion 2 : Vocaburlary_Color/ Pattern	21	Traveling English 4-Guidance
7	Describing Fashion 3 : Vocaburlary_Outfit	22	Business English 1 - English Writing
8	Describing Fashion 4 : Phrases_How to Wear The Clothes	23	Business English 2 - Email
9	Describing Fashion 5 : Phrases_Caring for the Moels	24	Business English 3 - Phone
10	Describing Fashion 6 : Review	25	Review / Test
11	Test	26	Watching a Movie
12	Speech / Preparation	27	Presentation / Research
13	Speech/ English Song	28	Presentation / Preparation
14	Understanding a movie	29	Presentation / Rehearsal
15	Watching a movie	30	Presentation

【成績評価方法】

提出物評価30% テスト30% プレゼンテーション20% 授業態度20%

【教科書・参考書】

プリントを配布

【教材・教具】

DVDs and player, PC and Projector, CD player, Dictionary(Smartphone Application), Magazines

科目名	トレーニングタイム	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	スタイリストコース トップスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義20% 実習80%
時間数	92	作成者	ホウーシャ瑠伊

【科目の到達目標】

校内外のファッションショーを企画から立案、衣装製作、演出、運営まで全て自ら手掛けることができるようになる。

【科目の概要】

校内外のイベントを立案し、クライアントにプレゼンテーションを行い、イベントの趣旨に沿ったファッションショーを行う。また、在学期間に撮影をした写真をポートフォリオにまとめ就職活動に使用する。

【授業計画】

90分/コマ	前期	後期
1 2	スキルアップ/目標	31 32 ポートフォリオ作製/編集
3 4	外部ファッションショー/企画	33 34 ポートフォリオ作製/編集
5 6	外部ファッションショー/リース	35 36 ポートフォリオ作製/編集
7 8	外部ファッションショー/進行表、音楽	37 38 ポートフォリオ作製/印刷
9 10	外部ファッションショー/リハーサル	39 40 ポートフォリオ/プレゼンテーション
11 12	外部ファッションショー/返却作業	41 42 卒業スタイリングショー企画/DM作成
13 14	海外コラボレーション/企画	43 44 卒業スタイリングショー企画/映像・音源
15 16	海外コラボレーション/進行計画	45 46 卒業スタイリングショー企画/演出
17 18	海外コラボレーション/ディスカッション	
19 20	海外コラボレーション/ディスカッション	
21 22	海外コラボレーション/ディスカッション	
23 24	海外コラボレーション/プレゼンテーション準備	
25 26	海外コラボレーション/プレゼンテーション準備	
27 28	海外コラボレーション/プレゼンテーション	
29 30	ポートフォリオ作製/編集	

【成績評価方法】

実践の評価40%、プレゼンテーション30%、授業態度30%(イベント運営への取り組み、出席日数、)

【教科書・参考書】

【教材・教具】

パソコン

科目名	きものコーディネーション	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	前期
コース	スタイリストコース トップスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 10% 実習 90%
時間数	28	作成者	三村逸子

【科目の到達目標】

スタイリストとして、着物の名前、種類と季節、TPOに応じたルールを学び、帯と着物の格を合わせる知識を知る。基本的な着物の着付けと帯結び、畳み方を修得し、オケージョンに合ったコーディネート提案できる基礎知識を身につける。

【科目の概要】

講義と実技により、着物の着付けと帯結びを修得し、スタイリングやコーディネートを実践する

【授業計画】

90分/コマ

- 1 講義 着物のTPO 各部位の名称をおぼえる
季節の着物と帯 着物と帯の格合わせ 着付けの小物について 浴衣の歴史
- 2 浴衣の着付けと着物の着付けに必要な小物、長襦袢の半襟の説明
- 3 身体の補正と浴衣下着の付け方 浴衣の着付け・帯の結び方 実技(自分で着る)
- 4 浴衣の着付け・帯の結び方 ※実技試験(自分で着る)
- 5 着物の着付けの為の身体の補正を調節する (人に着付ける)
- 6 肌襦袢、裾除け、長襦袢の着せ方、畳み方
- 7 着物の着付けと畳み方
- 8 着物の着付けと畳み方
- 9 帯締め、帯揚げの結び方 名古屋(お太鼓結び)の結び方
- 10 帯締め、帯揚げの結び方 名古屋帯の結び方、名古屋帯の畳み方
- 11 着物の部位の名称と着付け小物の名称 ※筆記試験
着物の着付けと帯結び
- 12 着物の着付けと帯結び
- 13 着物の着付けと帯結び ※実技試験
- 14 着物の着付けと帯結び ※実技試験

【成績評価方法】

課題、実践評価 60%、 テスト 30%、 授業態度 10%

【教科書・参考書】

【教材・教具】

筆記用具、浴衣、浴衣帯(半幅帯)、着物、名古屋帯、肌襦袢、裾除け、長襦袢、着付け小物一式、補正用タオル